

ボランティア団体紹介

ねこのて

「高齢者を対象に何かできることはないか」という思いをきっかけに、1994（平成6年）発足しました。まずは、高齢者への情報発信として「ねこのて新聞」を毎月発行し、その他一人暮らしの高齢者生活支援でできることはないかと模索していました。この頃はまだ玄海町でしたので、玄海町社会福祉協議会と一緒に玄海町ボランティア連絡協議会の立ち上げにたずさわりました。

現在は新型コロナウイルス感染症予防の一環で、活動は休止していますが、毎月第一土曜日の10時30分から12時30分まで、玄海コミセンでクラフトテープを使ったかご作り教室を開催しています。

また、高齢者向けに「ねこのて新聞」を月1回発行しています。地域で活動している配食ボランティアグループにこの新聞を配布し、高齢者へお弁当と一緒に届けていただいています。

ボランティアセンターホームページからも、ダウンロードできます。



これからも「ねこのて新聞」を通して色々な情報を発信していきたいと思っています。

やひろ あつえ
代表 八尋 厚江さん

ボランティアセンターからのお知らせ

V-net 登録済みの皆さんへ

V-netの登録内容に変更はありませんか？変更のある場合は、速やかに当センターまでお知らせください。活動紹介や活動報告、写真などホームページ、Facebook、掲示板に掲載することもできますので、こちらもぜひ活用してください。

タオル寄付のお礼

前回のボラセンだよりでタオルの寄付をお願い致しました。多数ご寄付いただきまして、誠にありがとうございました。

頂いたタオルは有効活用させていただきます。



【ボラセンだより令和3年度 Vol.2 令和4年3月1日発行】

(福) 宗像市社会福祉協議会 宗像市ボランティアセンター
〒811-3437 宗像市久原180 メイトム宗像1階

Tel 0940(37)4100

Fax 0940(37)4101

E-mail v-net@syakyo.munakata.com

ホームページ

<https://syakyo.munakata.com/volunteer/>

ボランティアセンター
ホームページ QRコード



ボラセンだより

令和3年度 Vol.2

もくじ

【表紙】
○令和4年度手話講習会
受講者募集

【中面】
○各種登録申し込み
更新のお知らせ
*車いす移送
*ボランティア活動保険
○ボランティア個人・
団体紹介
*植木美紀さん
*池の音楽隊♪

【裏表紙】
○ボランティア団体紹介
*ねこのて
○ボランティアセンター
からのお知らせ
*V-net 登録済みの
皆さんへ
*タオル寄付のお礼
*メイトム位置図
*発行者

令和4年度

手話講習会 受講者募集

日常生活でよく使う手話が楽しく学べます。指導者には聴覚に障がいのある人もいます。手話を学んであなたの気持ちを伝えてみませんか？

火曜コース

4月12日開講

時間 19:00~21:00

会場 メイトム宗像

指導グループ

「手話サークル シュワッチ」

受講期間

令和4年4月~

令和5年3月

(各コース35回程度)

初心者でも大丈夫です！

金曜コース

4月8日開講

時間 13:30~15:30

会場 玄海コミセン

指導グループ

「玄海手話サークル ゆび」

受講料 年間500円

(テキスト代

別途200円程度必要)

土曜コース

4月9日開講

時間 13:00~15:00

会場 メイトム宗像

指導グループ

「手話サークル シュワッチ」

申込・問い合わせは当センターまで

「希望コース」「氏名」「住所」

「年代」「連絡先」をお知らせ下さい。

まずは見学だけでも大丈夫です。

※新型コロナウイルスの感染状況により、中止または延期する場合があります。

各種登録申し込み・更新のお知らせ

令和4年度 「車いす移送車」 利用登録・更新の手続き

バスなど公共交通機関を利用しづらい車いす利用者が社会参加できるよう「車いす用移送車」を貸し出します。

トヨタ・ノア
(AT車スロープ式)
車いす2台+定員3人



令和4年度(令和4年4月1日～
令和5年3月31日)
3月7日(月)から登録受付開始

対象者

公共交通機関の利用が困難な車いす利用者と、以下の条件に当てはまる人

- (1) 車両の運転者・介助者の確保ができる人
- (2) ① 宗像市内に居住する人
② 宗像市内に拠点を有する福祉関係団体等の活動に参加する必要がある人

利用について

- ※ 利用料は無料(指定の給油所で燃料を満タンにして返却すること)
- ※ 移動範囲は原則、福岡県内です。
- ※ 利用するには、事前に利用登録が必要です。(毎年度更新)
詳しくは当センターまで問合せください。

利用できる日

月曜日から金曜日までの平日
午前9時～午後5時
(週2日までの利用可能)
※ 宿泊を伴う場合は1泊2日まで
(翌日の午前10時まで返却すること)

運休日

- ※ 土曜日、日曜日、祝日
- ※ 年末年始(12/29～1/3)
- ※ 法定車両検査期間

令和4年度 「ボランティア活動保険」 加入手続き

日本国内でのボランティア活動中の様々な事故やケガに対する備えとして、無償で活動する「ボランティア活動者」を補償する保険です。損害賠償責任も補償し、後遺症障害もフルカバーでき安心です。特定感染症(新型コロナウイルス)も補償の対象です。新規加入の場合、従来のプランでは補償開始日から10日以内に発病した特定感染症に対しては補償の対象になりませんが、特定感染症重点プランでは補償開始日から補償の対象となります。

当センターのボランティアネットワーク(通称V-net)に提供者登録をしている人や団体は、保険料を一部助成します。

【加入プラン】

	基本プラン	天災・地震補償プラン (基本プラン+地震・噴火・津波)	【新設】特定感染症重点プラン (基本プラン+地震・噴火・津波+特定感染症)
保険料	350円	500円	550円

【手続きに必要なもの】

① 印鑑(認印可・法人の場合は必ず法人印) ② 保険料 ③ 加入者名簿

【補償期間】 令和4年4月1日午前0時～令和5年3月31日午後12時まで

※ 令和4年4月1日以降年度途中加入の場合は、加入手続き完了日の翌日午前0時から補償開始

随時受付中

ボランティア個人・団体紹介

団体・個人ボランティアに関する
問い合わせは、宗像市ボランティア
センターへ Tel.0940-37-4100

ボランティアさんにインタビュー

うえき みき
植木 美紀さん

ボランティア活動をするきっかけは「ボランティアって何だろう?」という疑問からです。高校生のころ、修道女の奉仕活動の手伝いを頼まれたのが始まりですが、児童相談所やフリースクールなどでボランティアをしていました。

現在、基本的に土曜日、短時間の子どもの見守り活動を行っています。家庭から離れて短期集中的に活動することで、ボランティア活動時間が息抜き時間になっています。

また、ボランティアを通じて同じ思いを持つ人たちと知り合えました。「思い」でつながる輪というのは、仕事とも近所付き合いとも少し違う、自分と未来のための輪だと思います。それが広がるのがとても嬉しかったです。

いまだに、なぜ自分がボランティアをしたいのか答えはみつかりません。だからこそ面白いのかもしれない。

池の音楽隊♪

池の音楽隊♪は、2014年に結成した、女性4人組のリコーダーグループです。大小様々な種類のリコーダーで、地域の福祉会、敬老会、宗像ユリックスにあるレストラン「女神のテーブル」、市内小学校などで演奏しています。

12月に開かれた城西ヶ丘福祉会のいきいきふれあいサロンでは、4人の音域の違うリコーダーのハーモニーが心地よく、「見上げてごらん夜の星を」「花は咲く」など懐かしい曲からアップテンポの曲と幅広い選曲で、会場みなさんはその美しい音色に聞き入っていました。

「今後もリコーダーの音色や音楽の楽しさを皆さんにお届けしていきたいと思います。」とのメッセージがグループから届きました。



池の音楽隊♪の皆さん

サロンで上演中。コロナ対策も万全です!